

## 平成26年度冬季「省エネ節電所エコチャレンジ表彰」受賞者一覧【事業所部門】

賞名	事業所名	削減率 (%)	具体的な取り組み	PR事項
最優秀賞	チーム 奈良マルハン (県内7店舗)	▲10.7	<p>県内7店舗の共通取組</p> <p>①E C O活動へ全員で取り組む。 ②自店舗のホールに温度計を設置し、実温で管理する。 ③朝一、空調機電源は30分ごとに1機ずつ立ち上げる。 ④作業に不要な照明・空調の電源は入れない。 ⑤電気スイッチにON・OFFの時間や手順を表示する。 ⑥外気を有効活用する。 ⑦閉店後、不要な電気は即OFFにする。</p>	<p>・奈良県の7店で「チーム奈良マルハン」を結成した。 本社指示ではなく、スタッフの自発的な活動として取り組んだことで、1人1人が積極的に参加できた。 ・店舗で働く全員にアイデアを募集。 店長や社員だけが行う「業務」ではなく、アルバイトまでが積極的に参加する取り組みとなった。</p>
優秀賞	グループハッスル (県内2店舗)	▲18.9	<p>県内2店舗の共通取組</p> <p>①店舗の照明をLEDに入れ替えた ②同日に冷蔵設備を省エネのものに入れ替えた ③同日に空調設備を省エネのものに入れ替えた ④エアコンの温度設定を20度にした(暖房)</p>	<p>・休憩室など常時使用しない空間は消灯、エアコンの停止。 ・冷凍・冷蔵ケースの温度管理。 ・エアコンのフィルター・冷凍冷蔵ケースの排出口、換気扇などを定期的に掃除。 ・日の出、日の入り時間に合わせて、店舗看板の照明の点灯・消灯時間を調整。 ・エアコン使用時は、外気による温度の変化を防ぐ為、バックヤード出入り口の扉を必ず閉める。 ・使用頻度の低い機器は、待機電力がかからないようにコンセントを抜く。</p>
優秀賞	市民生活協同組合 ならコープ 本部 (奈良市)	▲15.1	<p>①省エネタイプ機器（湿度と温度を個別に制御出来るデシカント空調）導入。 ②暖房時の室温を20℃にする。 ③暖かく働きやすい服装のウォームビズを期間中行う。 ④太陽光発電設備の設置</p>	<p>暖房機器に頼らない原点に立ち返り、暖房に頼り過ぎず、従業員が暖かく働きやすい服装とする。</p>

※削減率→対前年比(12月～1月)の電気使用量の削減率